

## 成長のしかたを考えよう

校長 森 和 久



新型コロナウイルスに関して、不要不急のイベント等の自粛が求められるなか、本校におきましては、2月26、27日の授業参観、3月7日のセミナー発表会等の行事を中止とする措置を取らせていただきました。また、それ以降の行事につきましても中止、縮小を余儀なくされております。それぞれ当日を楽しみにしていた子どもたちや保護者・関係の皆様のことを考えると、大変残念なのですが、どうぞご理解賜りますようお願いいたします。

また、通学時に交通機関が混雑をしていることへの心配もあるかと思えます。通学方法は様々ですので一律に対応を決めることはいたしません。混雑する時間帯を避ける時差登校を希望される場合は、申し出により遅刻扱いにはしないこととさせていただきます。また、1限の授業につきましては、なるべく未習事項に入るような学習を避けるようにいたします。

国や県内の状況も刻々と変化しております。その状況を踏まえながら今後も対応して参ります。その際メールや文書で適宜お伝えいたします。急な連絡になる場合もあるかと思えますが、どうぞよろしくお願いいたします。

いずれにしましても、手洗い・うがいをこまめに行うこと、十分な睡眠を取り、栄養にも気を配り体の免疫力を高めることが重要な対策ですので、学校でも重ねて指導して参りたいと存じます。

また、こうした不安な状況下では、的確な情報収集と冷静な判断が重要になります。不安が増大しパニックに陥ったり、デマに惑わされたりすることの危険性は、過去の多くの事例が物語っています。また、不安のあまり、他者の人権に対する配慮を欠いた言動が出やすくなるということも、過去に数々の事例があります。学校では、学年の段階

に応じて、そうしたことも併せて指導していきたいと考えているところです。

さて、3月の生活指導のめあては、「成長のしかたを考えよう」です。下に載せましたが、この一年月々にお示ししためあてが、まさに成長のためのステップであり、その集大成として今月のめあてがあります。全体を貫いているのは、「自分で自分のことを考える」という考え方です。

月々のめあては、例えば「ルールを守りましょう」「挨拶をしよう」というように何かの行動を直接的に求めるめあてにはなっていません。「ルールについて考えよう」のように、あくまでも自分で考え、考えた結果で自分をコントロールしようというめあてです。

子どもの成長について強い影響を与えているのは才能か環境かというような論点が昔からあります。しかし、そのどちらにも子ども自身の自己決定の視点が欠けがちです。自分をふり返って何をすべきか考える、自分の周りを見渡して周囲の環境をどうすべきか考える。考えた結果で、自分の行動をコントロールする。さらに、その結果をふり返り、どうすればいいか考える。このようなサイクルを確立することが、自分を成長させることにつながります。

才能がないからできないとか、環境が悪いからできないと考えるのではなく、自分がどうありたいか、どうなりた

いか、そのためにどうするかというように、自分は自分の成長の決定者であり主体者であるという考え方を身につけることが、成長には大事なことだと考えています。

- 4月……めあてを考えよう
- 5月……間をおいて考えよう
- 6月……ルールについて考えよう
- 7・8月……相手のことも考えよう
- 9月……マナーについて考えよう
- 10月……協力のしかたを考えよう
- 11月……考えたことを守ろう
- 12月……周りのことも考えよう
- 1月……新しいことを考えよう
- 2月……ふり返って考えよう
- 3月……成長のしかたを考えよう

